<mark>仁淀病院から</mark> のお知らせ

内視鏡検査担当看護師からのお知らせ

手術室中材棟主任看護師 深田 由香

皆様こんにちは、私たちは仁淀病院で内視鏡検査を担当する看護師です。

内視鏡検査は、胃や大腸など消化管の内側を内視鏡(胃力メラ、大腸カメラ)などで観察し異常がないか調べる検査です。仁淀病院では、午前に上部内視鏡検査(胃カメラ)、午後に下部内視鏡検査(大腸カメラ)を行っています。

【上部内視鏡検査】

食道・胃・十二指腸を内側から直接見ることができる検査です。内視鏡検査に使用する器械は柔らかく小指ぐらいの太さです。

【下部内視鏡検査】

大腸を内側から直接見ることができる検査です。検査を行うために、内視鏡を肛門から注意深く大腸に挿入します。この検査では腸管を便のないきれいな状態にしておくことが重要です。そのため、午前中に病院で下剤を飲んで便をだし、淡い黄色の透明な便になったら準備完了です。

検査担当の看護師は、検査を受けられる患者さんの不安が少しでも軽くなるように、パンフレットを使って 一人ひとりに対応した検査の説明を行っています。また、内視鏡検査控室には検査に関するよくある質問とそれに対するお返事をポスターにして掲示しています。

内視鏡検査を受けられた患者さんやご家族さまに対しては、接遇へのアンケートをお願いして、いただいた ご意見を参考により良い接遇を目指しています。

仁淀病院の内視鏡 待合室です。すぐ近くに看護師 がいるのでいつでも気軽に 声をかけてください。





仁淀病院で 使用していつです。 脱用方法についです。 どのくらい順番時るい かけて服用する。 記しています。

